

令和4年度「学校評価」結果について

このほど、保護者アンケートや生徒アンケート、また、学校運営協議会における評価等をもとに、以下の通り学校評価を行いましたので、その結果をお知らせいたします。

この結果を踏まえ、統合後の山南中学校におきましても、保護者・地域の皆様に信頼され、家庭・地域とともにある学校づくりに取り組んでまいります。ご支援のほど、よろしく願いいたします。

【自己評価】（達成状況 A:優れている B:おおむね良好 C:やや改善 D:要改善）

| 領域 | 観点 | 評価項目 | 達成状況 | 学校の取組状況と改善の方策 |
|------|----------|---------------------------------|------|--|
| 学校運営 | 生徒指導 | 生徒の内面理解に基づく組織的で人権を基盤とした生徒指導 | B | <ul style="list-style-type: none"> 毎週開催する生徒支援委員会において生徒の情報を共有しながら、すべての教職員で指導にあたった。 生徒の変化に注意しながら、現象面だけでなく内面理解に基づく指導をすすめた。 事案の未然防止に努めるとともに早期発見・即対応を心がけた。不登校傾向の生徒への対応については、関係機関とも連携し、卒業後の進路を見据えた指導が求められる。 |
| | 教職員の育成 | 校内組織（分掌）を生かしキャリアステージに応じたOJTの推進 | A | <ul style="list-style-type: none"> 教職員が個々のキャリアステージに応じた校務を担当し、その遂行を通して力量向上に努めた。その際、管理職をはじめ主幹教諭やベテラン教員が支援する体制づくりをすすめた。 特に統合に係る校務の推進にあたっては、教職員間の連携を大切に、主体的・協働的な取組をすすめた。 |
| 教育課程 | 指導方法工夫改善 | 生徒が主体的・協働的に課題解決に向かう力を育む指導の工夫 | B | <ul style="list-style-type: none"> 生徒自身が自分の学びを計画し実行、評価する「学びのマネジメント力」の育成に向け、昨年度の取組を生かし、全学年に拡大して取り組んだ。テスト期間が中心の取組であったので、今後は長期休業期間にも拡大したい。 県教委の指定研究（道徳科）に取り組む中で、生徒の学びを深めるための「中心発問」や「問い返し」について、兵庫教育大学谷田増幸教授の指導を受けながら、組織的に研究をすすめた。 課題解決型の授業について、数学科の研究授業を通してすべての教員で共有する機会を持った。兵庫教育大学加藤久恵教授の助言を生かしながら、すべての教科に拡大したい。 |
| 課題教育 | 人権教育 | 安心・安全な学校を実現するための人権を基盤とする教育活動の推進 | B | <ul style="list-style-type: none"> 自主的な人権学習組織である「たちばな学級」を運営し、生徒の人権感覚の高揚に努めた。3年生4人を実行委員とし、19人の参加を得て活動した。皮革産業の歴史を学ぶための現地学習をはじめ、視覚障害のある酒井雅和さん、戦場ジャーナリストの西谷文和さんを招いた講演会を行うなど、実感を伴う学習を展開した。 いじめや暴力を許さないという意識は高いが、行動に移せる生徒は減少している。(R3:92%→R4:85%) 生徒が自ら考え、行動する機会を充実させることが今後の課題である。 |

【学校関係者評価】

- 日頃の学習指導をはじめ、行事等においても、生徒一人ひとりを大切にした教育活動をすすめている。
- 生徒に地域の中で出会う際、よくあいさつしてくれる。以前より、そのような機会が増えているように感じる。
- コロナの影響もあり、地域住民が子どもたちと触れ合う機会が減っている。地域の力を生かした教育活動をすすめてほしい。
- 不審者による学校の安全安心を脅かす事案が増えている。決して他人事と思わず、危機意識を持って防犯対策をすすめてほしい。その際、こども園・小学校・中学校と地域が連携した取組ができるとよいと思う。
- 統合をいかして視野をひろげるとともに、地域資源を生かしたふるさと教育をすすめ、地域を大切にした明るく元気な子を育ててほしい。

【次年度の改善の方向性】

- 現山南中学校、和田中学校の課題を踏まえ、成果を生かしながら学校運営に取り組む。
- 保護者、地域や関係機関との信頼関係を構築し、連携して問題行動、不登校、新型コロナ、不審者対策等の諸課題に取り組みながら、安心・安全な学校づくりをすすめる。
- 生徒が自分たちで課題を設定し、その解決に向けて主体的・協働的に取り組む力を育む機会を充実する。特に授業においては、課題解決型学習の研究に取り組む。
- 地域資源（ひと・もの・こと）を生かしたアントレプレナーシップ教育をすすめる。

令和5年3月10日

丹波市立和田中学校
校長 岸田 孝広